

2025年1月21日

各位

会社名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス
代表者名 代表取締役社長 野崎 秀 則
(東証スタンダード市場・コード番号2498)
問合せ先 取締役統括本部長 橋 義 規
TEL 03-6311-6641

株式会社オリエンタルコンサルタンツ 総合交通ターミナルのモーダルコネクト機能の具体化に向けた 実証実験を実施します

当社グループの基幹会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）は、「名護市総合交通ターミナル実施計画（対応方針）策定業務（沖縄県名護市）」において、総合交通ターミナルのモーダルコネクト^{※1}機能の具体化に向けた実証実験を行います。

名護市では、2022年3月に「名護湾沿岸（名護漁港周辺エリア）実施計画」、2023年3月に「名護市総合交通ターミナル整備基本計画」を策定し、総合交通ターミナルを核としたまちづくりの在り方を示しています。

本実証実験では、上記の基本計画にもとづき、総合交通ターミナルに導入する二次交通^{※2}へのニーズや課題等を把握することを目的に、名護市総合交通ターミナルにおいて導入が考えられる二次交通（電動自転車、電動キックボード等）の貸し出しを行い、利用者アンケートを実施します。

実証実験は、名護さくら祭りの開催時期に合わせて実施します。

※1_モーダルコネクト：道路ネットワークと多様な交通モード（鉄道、バス、自動車、自転車等）を連携、強化し、利用者が交通を選択しやすい環境を作ること

※2_二次交通：総合交通ターミナルで乗り換えを行う際の次の交通手段

【実証実験の概要】

・実験時期：2025年1月25(土)・26(日) 9:00~17:00

(第62回名護さくら祭り開催日に合わせて実施します。 <https://nagomun.or.jp/event/1606/>)

・貸出対象（二次交通）：

< 電動自転車 >



< 電動キックボード >



< 歩行領域モビリティ >

WHILL Model C2



WHILL Model S

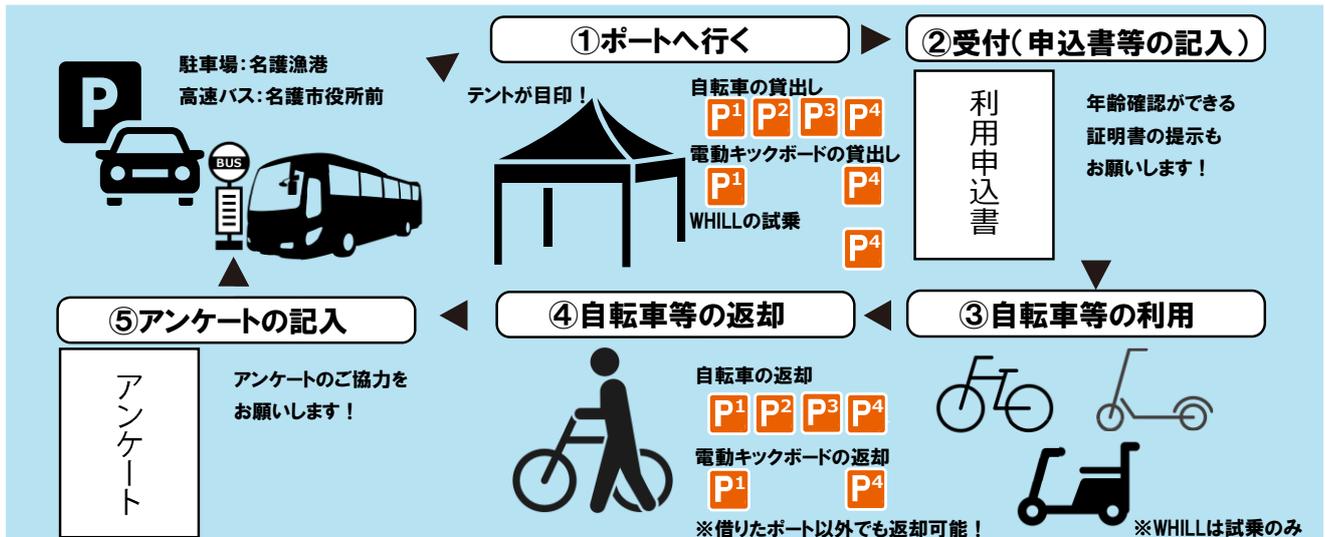


・貸出場所：沖縄県名護市中心部4箇所

- ①名護漁港
- ②名護市民会館
- ③名護市役所
- ④名護市営市場



・実験における二次交通利用の流れ



※ポート) P1: 名護漁港、P2: 名護市民会館、P3: 名護市役所、P4: 名護市営市場

・実験における同社の役割:

実証実験の企画・運営、利用者アンケート調査、調査結果の集計・分析

以上

＜本資料に関するお問い合わせ先＞
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
URL: <https://www.oriconsul.com/>
統括本部 伊藤、丸山、門司